

<p>2012年 4月30日</p>	<p>日仏社会学会ニュース</p>	<p>No. 35 日仏社会学会事務局</p>
------------------------	--------------------------	-----------------------------

<記事>

1. 研究例会について
 2. 2012年度日仏社会学会大会について
 3. 大会「自由報告」の募集について
 4. 『日仏社会学会年報』(第23号)への投稿論文等の募集について
 5. 選挙管理委員の選出について
 6. 理事選挙について(選挙管理委員会から)
 7. 日仏社会学会ホームページの移行について
 8. 新入会員の紹介
 9. 会費納入のお願い
-

1. 研究例会について

日仏社会学会研究例会を開催いたします。奮ってご参加ください。詳細は以下です。

日時 : 2012年8月4日(土) : 14:40-16:00

場所 : 関西学院大学大阪梅田キャンパス1402号室

(大阪市北区茶屋町19-19 アプローズタワー14階)

報告者 : 磯直樹(フランス国立社会科学高等研究院博士課程、大阪市立大学都市文化
研究センター)

タイトル : 「パリ『郊外』における柔道実践—『文明化の過程』と越境」

司会 : 菊谷和宏(和歌山大学)

2. 2012年度日仏社会学会大会について

2012年度の日仏社会学会大会は、11月17日(土)、西南学院大学(福岡県福岡市)において、同大学関係各位の御協力により開催する運びとなりました。

大会のスケジュール及びシンポジウムの具体的なテーマ、報告タイトル等については10月発送予定のプログラムでお知らせいたします。奮ってのご参加を宜しくお願いいたします。

3. 大会「自由報告」の公募について

本年度も、下記要領によって、2012年度日仏社会学会大会の「自由報告」を公募しますので、多数ご応募下さい。

- 1) 内 容 (1) フランス社会学に関するもの
(2) フランス社会 (社会思想史を含む) に関するもの
(3) 日仏社会の比較研究に関するもの
- 2) 報告時間 20分 (プラス5分間の質疑応答)
- 3) 申込方法 葉書、FAXまたはe-mailで、報告テーマ、氏名、所属を事務局までお知らせ下さい。(FAX 番号: 0798-54-6953,
e-mail: nichifutsusocio@gmail.com)
- 4) 応募締切 2012年7月31日 (必着)

4. 『日仏社会学会年報』(第23号) への投稿論文等の募集について

2012年度発行予定の『日仏社会学会年報』(第23号) への論文等の投稿を、以下の要領で募集いたします。

- 1) 原稿締切: 2012年8月31日

(なお、ニュースNo. 34でお知らせしましたように、2013年度年度発行予定の『日仏社会学会年報』(第24号) からは、査読と修正期間に余裕をもたせるため、投稿原稿の締切は3月31日に変更することが理事会にて決定されました。24号の投稿締切は2013年3月31日となりますので、ご注意ください。)

- 2) 原稿送付先: 〒719-1197 岡山県総社市窪木111 岡山県立大学保健福祉学部
近藤理恵宛 (『日仏社会学会年報』編集事務局)
電話0866-94-2192 e-mail:kondo@fhw.oka-pu.ac.jp

3) 投稿規定

- 1) 本誌に発表する論文等は、(1) フランス社会学に関するもの、(2) フランス社会 (社会思想史を含む) に関するもの、(3) 日仏社会の比較研究に関するもののうち未発表のものに限る。
- 2) 使用言語は日本語、フランス語、または英語のいずれかとする。
- 3) 論文は 400字詰め原稿用紙換算50枚程度
(図表等を含め約20,000字。フランス語または英語の場合は約5,000語)
- 4) 研究ノートは 400字詰め原稿用紙換算30枚以内
(図表等を含め約12,000字。フランス語または英語の場合は約3,000語)
- 5) 資料紹介、書評および内外研究動向は 400字詰め原稿用紙換算20枚以内。
(約8,000字。フランス語または英語の場合は約2,000語)
- 6) 論文、研究ノートには仏文または英文タイトルを付し、論文には 300語以内の仏文または英文

の要約、研究ノートには 200語以内の仏文または英文の要約を添付する。

7) 原稿はワープロ原稿とし、打ち出し原稿 3 部にCD-Rを添えて、簡易書留にて送付のこと。なお、原稿を送付する際に、著者名（英文付記）と所属、著者の連絡先（住所、電話、ファックス、Eメールアドレス）を書いた用紙 1 枚も送付のこと。

8) 図表については版下作製に別途費用を要する場合には実費負担とする。

9) 引用文献等の記述形式は以下のとおりとする。

- ・ 本文には注の番号のみを記載し、引用文献、参考文献等は末尾に置く。
- ・ 著書の場合には、著者名、書名、出版社名、出版年、引用頁を記載する。
- ・ 論文の場合には、執筆者名、論文名、掲載誌名、巻号、発行機関、発行年、引用頁を記載する。

10) 投稿論文等については、編集委員会が委嘱する審査委員による審査を行い、審査結果に基づいて掲載の可否を決定する。審査委員が指示した論文等の修正が出版期日に間に合わなかった場合、その審査は次年度に継続される。

11) 本誌に掲載された論文等の著作権は、本学会に属するものとする。ただし、著者が後日、自分の論文等を著書等に編集する場合は原則としてこれを認め、著作権料を徴収しないものとする。

5. 選挙管理委員の選出について

現理事・役員の任期が本年度の総会までとなっているため、本年は理事選挙が行なわれず。理事会では、これに先立って、「日仏社会学会規約」と「日仏社会学会役員選出規定」に基づいて、選挙管理委員を選出しました。選出された委員は以下の5名の会員です。

藤吉圭二（高野山大学），岡崎宏樹（京都学園大学），山 泰幸（関西学院大学），
雪村まゆみ（関西学院大学），西牟田真希（関西学院大学）

6. 理事選挙について(選挙管理委員会から)

「日仏社会学会規約」と「日仏社会学会役員選出規定」に基づいて、以下の要領で理事選挙を行ないます。

(1) 選挙の公示： 5月28日（月）を公示日とします。

(2) 有権者名簿の作成：

公示後すぐに有権者の最終確定を行い、有権者名簿を作成します。選挙権・被選挙権は、公示日までに2011年度会費を納入している会員、並びに新入会員で今年度の会費を納入した方に与えられます。2011年度の会費及び新入会員で今年度の会費を未納の方は選挙権・被選挙権とも失いますので、至急納入してください。

(3) 選挙方法：選挙は郵送によって行ないます。

(4) 有権者名簿・投票用紙の送付：公示日の翌週、有権者名簿と投票用紙を有権者に送付します。

(5) 投票の締切：6月30日(土)(当日消印有効)とします。

7. 日仏社会学会ホームページの移行について

2011年3月1日より、日仏社会学会のホームページが、<http://www.socio-nichifutsu.com/>に移行されました。ブックマークの登録、変更をどうぞよろしくご願ひ申し上げます。

8. 新入会員の紹介

ミカエル・デルヴロワ（獨協大学）、磯直樹（フランス国立社会科学高等研究院博士課程、大阪市立大学都市文化研究センター）、村井重樹（慶応義塾大学メディアコミュニケーション研究所）

9. 会費納入のお願い

2012年度もお早めに会費を納入下さいますようお願いいたします。2009、2010、2011年度会費未納の方は、これも併せてご納入下さい。2011年度の会費を納入されていない場合、年報21号ならび22号が発送されません。納入が確認できしだい、発送させていただきます。会費は5,000円（院生会員は3,000円）です。なお、院生会員の方は、同封の振替用紙の通信欄に、所属大学院を記載してください。また、新入会員の方は入会費1,000円も併せてご納入ください。

日仏社会学会事務局

〒662-0891 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

関西学院大学人間福祉学部内（山泰幸研究室）

TEL/FAX 0798-54-6953

nichifutsusocio@gmail.com

<http://www.socio-nichifutsu.com/>

郵便振替口座 00960 - 6 - 278804 口座名 日仏社会学会